

施設カルテ

施設番号: 3

施設名: 別府市消防署朝日出張所

施設の概要	所在地	大字鶴見字宮園969番地の11				運営形態	直営(一部委託を含む)					
	所属課	消防本部庶務課				年間運営日数(日)	365.00					
	利用圏域	市域				運営時間 ^{※1}	開館	0:00	閉館	24:00		
	コミュニティ区分	朝日・大平山				運営人員(人) ^{※2}	正職員	18.00	任用職員			
	施設用途	行政系施設					その他					
	中分類	消防施設				指定管理者・委託者等						
	設置目的	別府市消防署の朝日出張所として市民の生命、身体、財産を守るために設置された。消防、救助活動の拠点となっている。				防災拠点施設指定	指定あり					
						最寄りの類似施設	施設名		距離(m)			
	設置条例	別府市消防本部及び消防署に関する条例				外観						
	施設の現況	開設年月日:H5.12.19/主な利用者:職員/用途地域:第二種住居地域/標高:204.1/駐車可能台数:なし										
	建設費(円)	262,821,681										
	取得価額等(円)	262,821,681										
	補助金額(円)											
減価償却累計額(円)	207,015,857											
老朽化比率	78.77%											
施設概要	危険区域等の有無:噴火(鶴見岳)(加藍岳) 避難所の指定:無											
土地情報	敷地面積(m ²)	730.00										
	所有区分	公有										
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況	
	別府市消防署 朝日出張所	鉄筋コンクリート	2		71.82	1993/12/19(築29年)	50	老朽化対策の検討が必要	○		一部対応している	
	別府市消防署 朝日出張所	鉄骨造	2		106.76	1993/12/19(築29年)	38	老朽化が進行している	○		一部対応している	
	別府市消防署 朝日出張所	木造	2		165.56	1993/12/19(築29年)	24	老朽化が進行している	○		一部対応している	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1:24時間の場合は0:00~23:59と表記している

※2:業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3:稼働年数が耐用年数の
 1/3未満 :問題なし
 1/3以上2/3未満:老朽化対策の検討が必要
 2/3以上 :老朽化が進行している

※4:1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

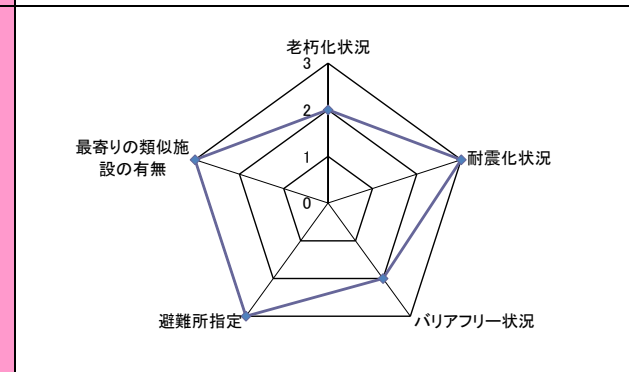
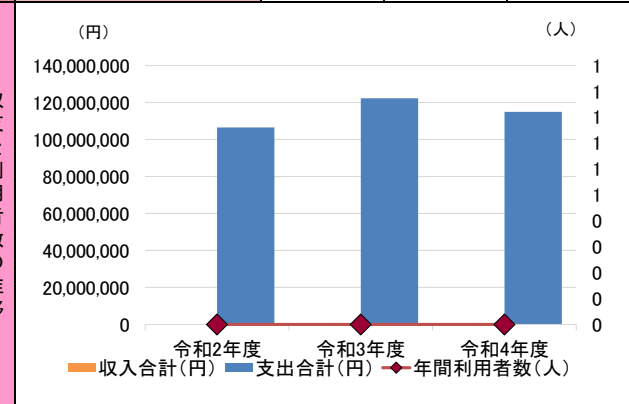
施設カルテ

施設番号: 3

施設名: 別府市消防署朝日出張所

収入の状況	項目		令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
	収入	施設使用料収入	3,960	3,960	3,960
		財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0
		負担金	0	0	0
		その他の収入	0	0	0
収入合計(円)		3,960	3,960	3,960	
支出の状況	直営人に係る支出	人件費	104,670,000	104,670,000	104,670,000
	直営施設に係る支出	光熱水費	1,400,000	1,436,776	1,591,309
		工事請負費・修繕料	290,000	16,044,800	8,537,100
		土地・建物の賃借料	0	0	0
		土地・建物以外のリース料	0	0	0
		施設・設備管理委託料	135,000	135,000	135,000
		施設に係るその他	0	0	0
	直営事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0
		事業物件費(需用費・役務費等)	0	0	0
	指定管理料	事業運営に係るその他	0	0	0
		指定管理料	0	0	0
	支出合計(円)		106,495,000	122,286,576	114,933,409
	利用者1人あたりのコスト(円/人)		0	0	0
	1㎡あたりのコスト(円/㎡)		309,453	355,340	333,973
	稼働日あたりのコスト(円/日)		291,767	335,032	314,886
支出に対する収入の割合		0.00%	0.00%	0.00%	
減価償却費(円)		4,117,539	4,117,539	4,117,539	
減価償却費を含む支出合計(円)		110,612,539	126,404,115	119,050,948	
減価償却費を含む支出に対する収入の割合		0.00%	0.00%	0.00%	

項目	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)
利用者	0	0	0
年間利用者数(人)	0	0	0



項目	判断方法
老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老朽化対策の検討が必要:2点』 『老朽化が進行している:1点』 『未登録:0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況 実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。